

調査・研修等計画届出書

令和 6 年 10 月 7 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 黒柳 知世

政務活動 として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和 6 年 10 月 8 日から 10 月 10 日まで（2泊3日）	
調査先・研修名	1. 奥州市伝統産業会館「奥州南部鉄器」（10/8） 2. 第 19 回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡（10/9-10/10） 3. 八幡平市安比高原インバウンド誘致視察（10/10）	
会場名（会場所在地）	1. 奥州市伝統産業会館 2. トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館） 3. ANA インターコンチネンタルホテル・ハロウインターナショナルスクール安比ジャパン	
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	・伝統産業である鋳物の製造工程および関連施設を視察することで、瀬戸焼産業へ活かすことができる ・第 19 回全国市議会議長会研究フォーラム 基調講演（ビデオメッセージ） 「人口減少社会における地域の未来図」 パネルディスカッション 「地方議会の課題と主権者教育」 「主権者教育の取組報告」 ・「国際芸術祭あいち 2025」の開催を見据え、一過性のイベントではなく、本市に観光客を呼ぶ戦略の一つとして、「八幡平市 安比高原インバウンド誘致」を視察	
議長名の依頼	要・ ☒ 不要	依頼先（名称）
同行者名	・三木雪実 ・富田宗一・宮藺伸仁・柴田利勝 ・高島淳 ・朝井賢次 ・颯田季央 ・山内精一郎	

※行程表を添付してください。

調 査 ・ 研 修 等 報 告 書

令和 7 年 1 月 22 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 黒柳 知世

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期 日	令和 6 年 10 月 8 日から 10 月 10 日まで（2泊3日）
調査先・研修名	1. 奥州市伝統産業会館「奥州南部鉄器」（10/8） 2. 第 19 回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡（10/9-10/10） 3. 八幡平市安比高原インバウンド誘致視察（10/10）/10
会場名（会場所在地）	1. 奥州市伝統産業会館 2. トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館） 3. ANA インターコンチネンタルホテル・ハロウインターナショナルスクール安比ジャパン
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	・ 伝統産業である鋳物の製造工程および関連施設を視察することで、瀬戸焼産業へ活かすことができる ・ 第 19 回全国市議会議長会研究フォーラム 基調講演（ビデオメッセージ） 「人口減少社会における地域の未来図」 パネルディスカッション 「地方議会の課題と主権者教育」 「主権者教育の取組報告」 ・ 「国際芸術祭あいち 2025」の開催を見据え、一過性のイベントではなく、本市に観光客を呼ぶ戦略の一つとして、「八幡平市 安比高原インバウンド誘致」を視察

10月8日 13時～15時

■奥州市伝統産業会館

《現状》

・奥州市伝統産業である南部鉄器は、平安時代後期に京都から鋳物師を招き、鉄鍋や仏具などの生活用品を造らせた事が始まりであり、明治時代初期には東北一の生産地となった。しかし、昭和に入り、職人の高齢化や別の素材の出現などから衰退の一途をたどっていた。

しかし、欧州向けに今までの黒色からカラフルな着色をすることにより、輸出数量を延ばした事ふるさと納税返礼品の人気により現代では、著しい発展となっている。

《会館の特徴》

・奥州市伝統産業会館では、南部鉄瓶の製造過程の様子を再現したコーナーや、デザイン制作から完成までの工程を映像で見ることができるビデオコーナー、平安時代後期から現代までの変遷が年表や写真で知る事ができるコーナーの他、ふるさと納税での返礼品や、様々な種類の商品を購入することができる売店の併設がされている。また、2017年より南部鉄器の製造技法で製作した、奥州市出身である大谷翔平選手の握手像も併設。

10月9日 13時～16時

10月10日 9時～11時

■第19回全国市議会議長会研究フォーラム

《地方議会の課題》

- ・投票率の低下
- ・無投票当選の増加
- ・議員の性別、年齢構成の偏り
- ・政治的関心の低さ
- ・国政選挙より地方選挙の投票率の方が低い
- ・地方議会／地方議員は何をしているのかわからない（市民と議会の距離がある）

以上の課題について議会はどのように向き合うことが必要か。

→取組の一つとして主権者教育

日本財団「18歳意識調査」とWonder Educationとの比較結果の分析（日本・アメリカ・イギリス・中国・韓国・インド）

- ①政治に関心が低いわけではない
- ②自分で国や社会を変えられると思っていない
- ③社会のために役立ちたいと思っている。

日本の18歳は、「政治に関心がないから選挙に行かないのではなく、どうせ変わらないから選挙に行かない」という分析結果

《主権者教育とは》 ※各パネリストの意見・キーワード

(井柳美紀氏・土山希美枝氏・越智大貴氏・渡辺嘉久氏・遠藤政幸氏)

- ・議会に対する関心を高め、理解を深める主権者教育を一層推進すること
- ・出前講座や模擬議会など、議会自らが主体的に行う主権者教育の取組に対する支援を講ずること
- ・学生向けに模擬議会の開催や意見交換会を「主権者教育」とするのはやめたほうがいい。
- ・学校現場における主権者教育の現状
→法律の話や選挙についての知識という認識が強い
- ・自分たちの行動で国や社会を変えられるという感覚が必要。
- ・こども、若者「に」機会をつくるのではない。こども、若者「と」機会をつくることが大切

《主権者教育の取組報告》 ※課題討議の意見・キーワード

(河村和徳氏・白鳥敏明氏・諸岡覚氏・服部香代氏)

●意見

- ・実践経験の場が減っている。知識の提供だけではなく、実践の場の提供も必要
- ・理想はシチズンシップ教育や、地域の社会課題を自ら認識し改善していく力を養う方向、多様な意見があることを理解する事だが、現実には制度の理解、投票者重視、連携（教育委員会や選挙管理委員会）の不十分さがある。
- ・模擬投票に偏りすぎる事や政治的中立の足枷などの課題もある
- ・「選挙」ばかりではなく、団体をつくり陳情活動、や選挙運動を手伝う事など政治にかかわる方法はある。

●取組報告

- ・高校生の議会傍聴／高校生との意見交換の企画
意見交換会に参加した高校生による請願の提出⇒全会一致で採択
高校生からの要望を担当委員会として現地確認、執行部へ改善要望の提出
- ・テーマをもうけて中学生とグループディスカッションを実施
委員会にて意見を整理し、今後の論点を確認
- ・生徒と議員で選挙ポスター作り
- ・高校生と意見交換を行い、本会議場での意見書の採決を行う
- ・シチズンシップ教室を小学校で開催

10月10日 11時30分～15時

■八幡平市 安比高原インバウンド誘致

モデル観光地である八幡平において、富裕層の呼び込みをきっかけに岩手を高付加価値化、物産の世界ファンづくりを実現。観光だけでなく域内産業の生産額を上げ、持続可能な経済・社会を目指した5か年計画。

ウインタースポーツ産業が中心だった安比高原に全寮制のインターナショナルスクールを誘致し文教地域とした。学校の長期休みに合わせ、海外から保護者が来訪する仕組みを構築。隣接地にハイレベルのANAクラウンホテルを建設、県内を観光できる独自パッケージを展開、好評を得ており、第二ANAクラウンホテルの建設が予定されている。

どこの地域も「歴史」・「文化」・「食」が観光要素として重要。ニューヨークタイムズ「行くべき都市」に掲載された山口市も歴史的価値と自然美が際立つ。

《期待》

- ・自治体の税収増
- ・企業／地域経済循環の改善
- ・観光従業者の待遇改善等

《懸念点》

- ・ターゲット層以外の受皿、限定的な関与等
- ・海外人材をどこに住ませるか
 - 居住地と観光の場所を分ける事（共存はフラストレーションがたまる）
- ・一定地域だけに効果が集中
 - 道路整備や人材は盛岡市と広域連携

調査・研修の成果・考察

(瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等)

■奥州市伝統産業会館／■八幡平市 安比高原インバウンド誘致

本市の伝統産業である「瀬戸焼」は、後継者不足や海外製品の輸入から価格競争となり安価で取引されていることなどから、衰退を続けており、市内事業者も年々減少している。

南部鉄器がカラフルな新しい製品を作り欧州向けの輸出を契機に、再び産業の発展に転じた事は大変興味深い。

本市、瀬戸焼製品の国内需要を考えると、海外製品または木材やプラスチック製品の台頭や生活様式の変化により各家庭がそろえる食器の品目数の減少、国内の将来人口は減少予測となっている事を踏まえ、輸出量を増やしていくことは重要だと考える。

また、本市は原料調達から製造まですべて市内で行えることも魅力の一つである。鉱山や製造工程現場が市内に存在しており、「歴史ある文化」、「自然豊かな環境」、「瀬戸焼の製造を支えた食の文化」など、実際の現場を活かし、観光資源として活用していくことができるポテンシャルを持っている地域だと考える。

安比高原では、富裕層にポイントを絞った戦略であり、富裕層の趣味嗜好をとらえるには、民間の知恵を活かす事も必要であると感じた。

本市において、観光産業を発展させてくために施策はあるが、「国際芸術祭あいち2025」開催の大チャンスを見逃さないために、官民一体となった取組が必要である。

■地方議会の課題／主権者教育

瀬戸市議会議員選挙および市長選挙では無投票になったことはないが、2023 年県議会議員選挙では、現職 2 名の無投票当選となった。

投票率低下を改善するため、子連れ投票における子どもの年齢拡充や期日前投票の推進など様々な取り組みはされている中、結果として投票率はあがらない現状である。

パネリストの意見も様々であり、議会との距離感や政治への関心の低さを指摘していた。その中でも、「関心はあるが、変える事は不可能」と若者が考えているため、投票率が上がらないという分析結果は、今後、本市議会が行っていく取り組みに対して有益な情報であった。

現在、議会活性化推進特別委員会や広聴部会において「高校生を対象にした高校生議会」開催への意見もある中、今セミナーでの学びを活かし市民、議会、行政が一丸となり、それぞれの立場で本市が抱える課題を我が事として、まちづくりをしていくという思いの伝播が大切ではないかと考える。

行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.jorudan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道 ／ 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
6 年 10 月 8 日	名古屋飛行場	飛行機	片道	花巻空港	594	km	38,300	円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金			
アートホテル盛岡					019-625-2131		11,000 円			
備考欄										

49,300 円

日付	出発駅	交通手段	片道 ／ 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
6 年 10 月 9 日						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金			
アートホテル盛岡					019-625-2131		11,000 円			
備考欄										

小計 11,000 円

日付	出発駅	交通手段	片道 ／ 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
6 年 10 月 10 日	花巻空港	飛行機	片道	名古屋飛行場	594	km	38,300	円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金			
							円			
備考欄										

バック等による割引など

小計 38,300 円

23,130 円

宿泊費 合計

交通費 合計

22,000 円

76,600 円

申請額合計
(宿泊費+交通費-割引代)

75,470 円

行程表

	日付	日時	スケジュール	メモ
1 日目	1 0 月 8 日 (火曜日)	7 : 55	名古屋小牧空港	盛岡市内 泊
		9 : 30	岩手花巻空港	
			奥州市へ移動	
		13 : 00 ～ 15 : 00	奥州市伝統産業会館等 視察	
			盛岡市へ移動	
2 日目	1 0 月 9 日 (水曜日)	13 : 00 ～ 16 : 30	全国市議会議長会 研究フォーラムin盛岡	盛岡市内 泊
3 日目	1 0 月 1 0 日 (木曜日)	9 : 00 ～ 11 : 00	全国市議会議長会 研究フォーラムin盛岡	
		11 : 30 ～ 15 : 00	八幡平市安比高原インバウンド誘致 視察	
			岩手花巻空港へ移動	
		17 : 45	岩手花巻空港	
		19 : 00	名古屋小牧空港	